平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場会社名　株式会社 GSIクレオス　　上場取引所　東 大
コード番号　8101　URL　http://www.gsi.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 深瀬　佳洋
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長　(氏名) 大西　文博　TEL 03-5211-1802

四半期報告書提出予定日　平成24年11月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	61,453	△0.6	835	△23.9	758	△9.3	618	△9.5
24年3月期第2四半期	61,833	7.0	1,098	4.4	835	2.6	682	12.3

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　327百万円　(△23.5%)　24年3月期第2四半期　428百万円　(79.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	9.61	―
24年3月期第2四半期	10.61	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	60,112	11,897	19.7
24年3月期	57,094	11,832	20.6

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　11,848百万円　24年3月期　11,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	2.00	2.00
25年3月期	―	―			
25年3月期(予想)			―	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	122,000	0.2	1,900	△2.5	1,600	△4.5	1,100	△2.4	17.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	64,649,715 株	24年3月期	64,649,715 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	305,336 株	24年3月期	299,052 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	64,347,783 株	24年3月期2Q	64,358,017 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）セグメント情報等 …… 8
４．（参考）海外売上高 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

①業績の概況

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により緩やかな回復の兆しが見受けられたものの、円高の定着やデフレの影響に加え、欧州債務危機に伴う金融不安や中国等の新興国の成長鈍化により、低調に推移しました。

このような状況下、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高は前年同期比379百万円、0.6％減収の61,453百万円となり、売上総利益は、前年同期比82百万円、1.2％減益の6,575百万円となりました。営業利益は、一般管理費が増加したことから前年同期比262百万円、23.9％減益の835百万円となりましたが、経常利益は、営業外損益が改善しましたので、前年同期比77百万円、9.3％減益の758百万円となりました。四半期純利益は前年同期比64百万円、9.5％減益の618百万円となりました。

②セグメント別の状況

＜繊維関連事業＞

・機能性の高いインナー用の原糸および生地の取引は伸長しましたが、競争激化により利益幅が縮小しました。その他の合繊糸やインナー用生地も低調に推移しました。また、企画提案型の婦人ファンデーションは前年並となりましたが、実用衣料は、紳士肌着が量販店向けを中心に大きく落ち込むなど苦戦を強いられました。インナーウエアならびに雑貨の小売展開は、店舗関連経費が先行しました。

・アウター用の生地輸出は、円高の影響を受けて韓国や中国向けが減少しました。一方、ＯＥＭ取引は、レディースやアウトドア向けが堅調に推移しました。また、婦人アパレル事業は、残暑の影響を受けて苦戦しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比70百万円、0.1％増収の50,108百万円、営業利益は前年同期比394百万円、40.9％減益の570百万円となりました。

＜工業製品関連事業＞

・半導体関連機材は、中国製ウエハーなどの部材の取扱いは増加したものの、装置の取扱いが減少しました。フィルムは、前年の震災後に増加した食品包装向け需要の反動により減少しましたが、塗料・樹脂の硬化用添加剤や、米国における半導体用途の化学製品の取扱いは堅調に推移しました。

・ホビー関連商品は、プラモデル用塗料が堅調に推移するとともに、他用途に展開している塗装用器具が増加しました。

以上の結果、当事業全体の売上高は前年同期比450百万円、3.8％減収の11,344百万円、営業利益は前年同期比84百万円、22.0％増益の471百万円となりました。

なお、第１四半期連結会計期間より事業名称変更に伴い、従来の「非繊維関連事業」から「工業製品関連事業」に表記を変更しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債および純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の増加などにより、前期末比3,018百万円増加の60,112百万円となりました。

負債は、仕入債務の増加などにより、前期末比2,953百万円増加の48,215百万円となりました。

純資産は、その他の包括利益累計額の減少などがあったものの、四半期純利益による株主資本の増加により、前期末比64百万円増加の11,897百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは187百万円の増加（前年同期比1,209百万円の収入の増加）となりました。主な要因は税金等調整前四半期純利益によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは329百万円の減少（前年同期比134百万円の支出の増加）となりました。主な要因は投資有価証券の取得、貸付けによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは925百万円の減少（前年同期比1,324百万円の支出の増加）となりました。主な要因は借入金の返済によるものです。

これらの結果、当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は前期末比1,055百万円減少の7,430百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月15日に公表しました平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当該事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部連結子会社については見積実効税率により税金費用を算定しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当該事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,435	7,430
受取手形及び売掛金	27,640	31,129
商品	9,236	9,388
未着商品	124	38
その他	1,248	1,558
貸倒引当金	△523	△513
流動資産合計	46,163	49,033
固定資産		
有形固定資産	5,402	5,470
無形固定資産	321	517
投資その他の資産	5,207	5,092
固定資産合計	10,931	11,079
資産合計	57,094	60,112
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,056	23,113
短期借入金	16,073	15,941
1年内返済予定の長期借入金	1,269	1,260
未払法人税等	185	269
引当金	433	373
その他	2,463	2,797
流動負債合計	40,481	43,756
固定負債		
長期借入金	3,572	3,060
退職給付引当金	1,086	1,017
負ののれん	0	－
その他	120	381
固定負債合計	4,779	4,458
負債合計	45,261	48,215
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	908	908
利益剰余金	5,219	5,575
自己株式	△55	△55
株主資本合計	13,259	13,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△663	△1,015
繰延ヘッジ損益	△36	△26
為替換算調整勘定	△775	△724
その他の包括利益累計額合計	△1,475	△1,766
少数株主持分	48	48
純資産合計	11,832	11,897
負債純資産合計	57,094	60,112

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	61,833	61,453
売上原価	55,174	54,877
売上総利益	6,658	6,575
販売費及び一般管理費	5,559	5,739
営業利益	1,098	835
営業外収益		
受取利息	11	69
受取配当金	33	42
その他	47	88
営業外収益合計	93	200
営業外費用		
支払利息	206	202
為替差損	111	12
その他	39	64
営業外費用合計	356	278
経常利益	835	758
特別利益		
固定資産売却益	－	19
特別利益合計	－	19
特別損失		
固定資産売却損	0	－
固定資産除却損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	834	776
法人税、住民税及び事業税	147	166
法人税等調整額	3	△8
法人税等合計	150	157
少数株主損益調整前四半期純利益	683	618
少数株主利益	0	0
四半期純利益	682	618

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	683	618
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△242	△351
繰延ヘッジ損益	△2	9
為替換算調整勘定	△9	51
その他の包括利益合計	△254	△290
四半期包括利益	428	327
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	427	327
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	834	776
減価償却費	111	129
のれん償却額	△0	△0
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△23	△20
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△59	△68
事業撤退特別損失引当金の増減額（△は減少）	△295	△43
受取利息及び受取配当金	△45	△111
支払利息	206	202
為替差損益（△は益）	△0	2
有形固定資産売却損益（△は益）	0	△19
有形固定資産除却損	1	0
売上債権の増減額（△は増加）	△5,544	△3,219
たな卸資産の増減額（△は増加）	△970	1
その他の資産の増減額（△は増加）	△59	△180
仕入債務の増減額（△は減少）	4,830	2,868
その他の負債の増減額（△は減少）	247	133
その他	25	△32
小計	△739	417
利息及び配当金の受取額	45	51
利息の支払額	△207	△197
法人税等の支払額	△120	△84
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,021	187
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△39	△75
有形固定資産の売却による収入	1	19
無形固定資産の売却による収入	－	140
投資有価証券の取得による支出	△51	△136
投資有価証券の売却による収入	－	5
出資金の払込による支出	△92	△94
貸付けによる支出	△0	△237
貸付金の回収による収入	34	57
その他	△46	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△195	△329
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	615	△220
長期借入れによる収入	364	132
長期借入金の返済による支出	△555	△653
配当金の支払額	－	△128
少数株主への配当金の支払額	－	△0
その他	△25	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	399	△925
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	11
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△819	△1,055
現金及び現金同等物の期首残高	9,425	8,435
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	－	50
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,606	7,430

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
［セグメント情報］

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）	合計
	繊維関連事業	工業製品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	50,037	11,795	61,833	－	61,833
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	59	59	(59)	－
計	50,037	11,854	61,892	(59)	61,833
セグメント利益	965	386	1,351	(253)	1,098

（注）１．セグメント利益の調整額△253百万円には、セグメント間取引消去59百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用193百万円が含まれています。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）	合計
	繊維関連事業	工業製品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	50,108	11,344	61,453	－	61,453
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	55	55	(55)	－
計	50,108	11,400	61,509	(55)	61,453
セグメント利益	570	471	1,041	(205)	835

（注）１．セグメント利益の調整額△205百万円には、セグメント間取引消去55百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用150百万円が含まれています。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
３．第１四半期連結会計期間より、従来の「非繊維関連事業」から「工業製品関連事業」へセグメント名称を変更しております。
なお、セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

４．（参考）海外売上高

前第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年９月30日）　（単位：百万円）

	アジア	北米	その他	計
Ⅰ　海外売上高	20,376	2,048	1,057	23,481
Ⅱ　連結売上高				61,833
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	33.0	3.3	1.7	38.0

当第２四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年９月30日）　（単位：百万円）

	アジア	北米	その他	計
Ⅰ　海外売上高	21,443	2,218	1,033	24,694
Ⅱ　連結売上高				61,453
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	34.9	3.6	1.7	40.2

（注）（１）国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

（２）各区分に属する主な国または地域

アジア・・・・・中国、香港

北　米・・・・・アメリカ

その他・・・・・欧州

（３）海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。